

斐太北小 ESDだより

Education for Sustainable Development(持続可能な社会の創り手を育む教育)

地域と学び、未来につなぐ — 3年生 みらい学習 —

1月20日(火)3年生のみらい学習で、地域の企業やお店の見学に出かけました。訪れたのは、飛田地区の団地ができる頃に開店したという美容院やペットショップ、そして学校のすぐ近くにあるガソリンスタンドです。子どもたちは毎日のように前を通りながらも、「中を見てみたい」「どんな仕事をしているのだろう」と感じていた場所。CS(コミュニティ・スクール)の皆さんにおつなぎいただき、地域のご理解とご協力のもと、学びが実現しました。雪の降る中、CSさんがそれぞれの見学場所に同行してくださいました。



ガソリンスタンドでは、店長さんが「小学生の見学はずいぶん久しぶりです」と話されながら、温かく迎えてくださいました。地域の中で学校が学び、地域の人に支えられていることを、子どもたちは実感をもって受け止めていました。ガソリンスタンドの様々な施設についても、丁寧におしえてくださいました。



2学期には、地域の企業の社長さんが自社の会議室に子どもたちを迎える、プレゼンテーション資料を使ってお話をしてくださいました。会社の仕事の内容だけでなく、「地域に貢献したい」という熱い思いや、「なぜこの地域で働き続けているのか」「地域とともに会社を続けていくために大切にしていること」を、真剣に語ってくださいました。子どもたちにとって、会社の会議室で直接話を聞く経験は、働くことや地域とのつながりを実感する貴重な学びとなりました。今回の見学は、その学びを実際の場で確かめ、さらに深める機会でもありました。

見学後、CSの方とのお話の中で、創立150周年記念事業の際に、地区の多くの企業やお店からご寄付をいただいたことが話題になりました。最近開店したお店を含め、これほど多くの企業や商店が地域を支え、受け継いできたことに改めて感謝するとともに、CSさんとこれから学校について思いを巡らせました。[3年生の「地区のお宝発見」](#)の学びは、[地域の歴史と現在、そして未来をつなぐ学び](#)でもあります…改めてこの活動の価値を実感しました。

子どもたちの心に強く残った一つの場面は、美容院の店長さんとのやり取りでした。

「大変なこともあるけれど、好きなことを仕事にして、小さな頃からの夢を実現できたから楽しいんだよ。」と語られたあと、

「あなたたちに夢はあるの?」

と、店長さんは子どもたちに問い合わせてくださいました。



「インテリアデザイナーになって、家具をデザインしてみたい」

そう答えた子どもに、店長さんは「夢は必ず叶うよ」と、笑顔で励ましの言葉をかけてくださいました。



ペットショップの店長さんは、「いきものをあつかっているから、お正月だから休みたいっていう訳にはいかないのよ。好きだから続けられるんだよ、この仕事。ははは。」と、豪快に笑いながら語ってくださったそうです。

斐太北小学校は、ユネスコスクールの一員として、**地域の人・仕事・文化に学びながら、よりよい未来をつくる力を育てる教育(ESD)**を大切にしています。地域で働く人との対話は、仕事や地域を「知る」学びから、自分自身の生き方を考える学びへと広がっています。

3年生はこれから、見学で見たこと、聞いたこと、感じたことをもとに、**新聞にまとめる学習**に取り組みます。事実を整理し、心に残った問い合わせや言葉を選びながら、「地域のよさ」「地域で生きる人の願い」を自分の言葉で伝えていきます。廊下に掲示されているたくさんの新聞に、子どもたちの学びの足跡、成長を感じます。

前を通るだけだった場所が、学びの場になり、地域の人からの問い合わせ、未来を考える力になる。

地域とともに学び続ける斐太北小学校のユネスコスクールとしての歩みは、子どもたち一人一人の確かな成長につながっています。

有沢製作所から ICT 機器をご寄附いただきました

斐太北小学校の理科室と音楽室には大型テレビがなく、破損のリスクが高いにもかかわらず必要に応じて授業のたびに教室から移動させて使用していました。また、みらい学習の見学に大きくて重い児童用タブレットを持参できない場合も多く、職員の個人携帯での写真撮影はしないことにした今年、子どもでも手振れしないデジタルカメラがあるといいという職員の声がありました。斐太北型エンパプラン教育を推進する上で必要な整備として、この度、上越市の(株)有沢製作所様からご寄附をいただきました。

子どもたちには1月8日(木)始業式で紹介しました。



液晶テレビ 2台

テレビスタンド・棚板

HDMI ケーブル2本

AppleTV 2台

デジタルカメラ 6台

(株)有沢製作所 寄付制度委員会の方から事前に学校を視察していただき、学習環境を整えることが児童にとって大きな効果が期待できるということで、寄付を決定していただきました。「未来を担う子どもたちのために活用してください。」とのありがたい言葉をいただきました。

1月の学校だよりも紹介させていただきます。市報でも紹介していただく予定です。

